

新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

景観配慮型防潮壁「シーウォール」

登録No.

1744

(特 徴)

(長 所)

- ・ 景観を保持できるだけでなく、視認性の向上によって危険察知が可能なため安全です。
- ・ 切り欠いたコンクリート壁に据え付けるだけでよいため、施工が容易で熟練工を必要としません。
- ・ 親水加工を施したアクリルを利用しているため、メンテナンスフリーです。
- ・ シンプルな枠構造であり、保守点検、交換も容易となっています。
- ・ ほぼりサイクルが可能な材料によって構成されているので、環境に優しいです。

(短 所)

- ・ コンクリート製の擁壁と比較する場合は概算直接工事費が約7倍となりますが、堤の向こう側が見えないという点で性能が異なります。

(施工方法)

①コンクリート製擁壁の下準備

あらかじめシーウォールを設置する場所に壁欠込を作成しておきます。

②シーウォールの設置

③壁欠込内に無収縮モルタルを充填し、シーウォール本体を固定します。

(施工単価等)

1(1). 歩掛りあり (標準) 1(2). 歩掛りあり (暫定) 2. 歩掛りなし

掲載刊行物

建設物価 (有 ・ 無) 掲載品目 ()積算資料 (有 ・ 無) 掲載品目 ()

その他 (カタログなど)

()

【分類】 【金額 (円)】

材料 … 2,249,800

労務費 … 193,360

胸壁工 … 228,843

揚重車両 … 20,500

雑工 … 50,600

計) 直工費 … 2,743,103

※10mあたり2基シーウォールを導入した場合の直接工事費。

詳細な内訳は「【添付資料15】経済性比較.pdf」にて掲載。

積算資料等

土木工事標準積算基準

施工管理基準資料等

【添付資料06】 【ご参考】 シーウォール取付の際に確認して頂く項目

新技術概要説明資料（3 / 5）

新技術名称	景観配慮型防潮壁「シーウォール」	登録No.	1744
(適用条件)			
(適用できる条件)			
適用条件			
現場条件			
・製品の搬入スペースと据え付け時の安全を確保する必要があります			
自然条件			
・吊り込み等に障害のない天候及び気温である必要があります			
適用範囲			
・アクリルパネル1枚での最大開口：H3000mm×W8000mm			
・「」の有効厚：T30mm～			
特に効果の高い適用範囲			
・コンクリート製防潮壁の天端を高く設定しなくてはならない場所			
・観光地や住宅地等で特に景観を重視しなくてはならない地域			
(適用できない条件)			
・上記適用可能範囲を超えるもの			
(設計上の留意点)			
必要とする項目			
・アクリルパネル部の範囲			
・防潮の範囲及び防潮高さ			
・設計推水深・波圧等の設置地域での強度基準			
(施工上・使用上の留意点)			
注意点			
・製品の設置位置（レベル・下げ振り・チリなど）			
・アクリルパネル表面、枠への傷			
(残された課題と今後の開発計画)			
特になし			
(実験等作業状況)			
・強度試験 ・水密性試験 ・熱膨張試験 ・載荷試験 ・耐衝撃性試験			
(添付資料)			
実験資料等			
CBK-100001-A			
・港湾関連民間技術の確認審査・評価			
・耐衝撃性試験要領、耐衝撃性試験詳細			
・載荷試験要領、載荷試験詳細			
その他			
特許	■1. 有り (番号: 4134242, 5254944, 6114103, 6778663) □2. 出願中 □3. 出願予定 □4: 無し	番号	1
実用新案	□1. 有り (番号:) □2. 出願中 □3. 出願予定 □4: 無し	特許番号	左記のとおり
		番号	
		新案番号	
評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
	制度等の名称	制度等の名称	
その他の制度等による証明	制度名、番号		
	港湾関連民間技術の確認審査・評価		
	証明年月日	平成27年5月	
	証明機関	一般財団法人沿岸技術研究センター	
	証明範囲	評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、施工実績の結果により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書（第14003豪）に示す。	

新技術概要説明資料（4 / 5）

新技術名称		景観配慮型防潮壁「シーウォール」		登録No.	1744
実績件数		公共機関:	12	民間:	1
発注者	施工時期	工事名		CORINS登録No.	
静岡県焼津漁港管理事務所	令和2年3月	令和元年度[第31-V2420-01号]焼津漁港海岸漁港海岸保全施設整備(高潮)			
九州地方整備局	平成26年3月	別府港海岸(北浜地区1)護岸築造工事(2工区)			
兵庫県尼崎港管理事務所	令和3年3月	尼崎西宮芦屋港海岸南芦屋浜護岸改修工事			
宮城県気仙沼地方振興事務所	令和2年12月	気仙沼漁港魚市場前地区外防潮堤工事			
宮城県気仙沼地方振興事務所	令和1年7月	気仙沼漁港魚浜町陸開外災害復旧工事			
岡山県美作県民局	令和1年6月	河川工事(一級河川宮川)			
兵庫県淡路県民局	平成30年6月	洲本港沈下対策工事その2			
神戸市みなと総局	平成30年3月	兵庫運河地区(御崎本町)プロムナード整備工事(その2)			
広島県東部建設事務所	平成29年6月	広島県福山港田尻地区海岸防潮堤工事に係る透明窓設置工事			
岩手県沿岸広域振興局	平成28年3月	釜石港須賀地区災害復旧(23災121号ほか)工事			

施工実績

新技術概要説明資料 (5 / 5)

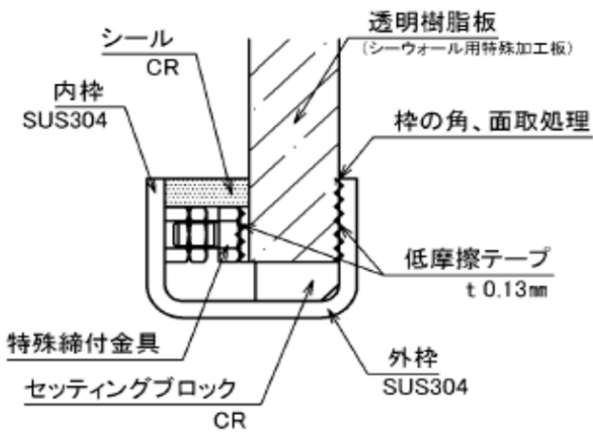
新技術名称	景観配慮型防潮壁「シーウォール」	登録No. 1744
-------	------------------	------------



静岡県焼津港



上: 三方枠_兵庫県南芦屋浜
下: 四方枠_宮城県気仙沼魚市場前



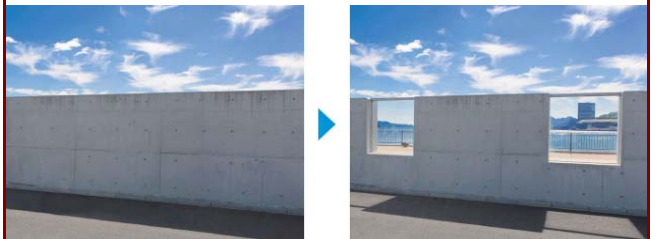
本体主要部断面図



耐衝撃性試験



アクリル超親水特殊加工(右側が加工有)



従来技術と本技術の外観比較